

**製品名: GRP78 BiP ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02063**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 72 kDa; Observed MW: 78 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HSPA5 HSPA5; GRP78; 78 kDa glucose-regulated protein; GRP-78; Endoplasmic reticulum luminal
別名	Ca(2+)-binding protein grp78; Heat shock 70 kDa protein 5; Immunoglobulin heavy chain-binding protein; BiP
遺伝子 ID	3309
SwissProt ID	P11021
免疫原	ヒト GRP78 BiP の合成ペプチド

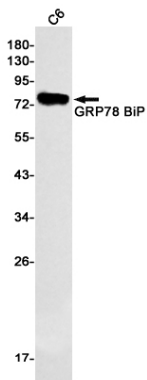
## 背景

チャイニーズハムスター K12 細胞がグルコース欠乏状態になると、グルコース調節タンパク質 (GRP) と呼ばれるいくつかのタンパク質の合成が著しく増加する。Hendershot ら (1994) (PubMed 8020977) は、これらのタンパク質の一つである GRP78 (HSPA5) は「免疫グロブリン重鎖結合タンパク質」(BiP) とも呼ばれ、熱ショックタンパク質 70 (HSP70) ファミリーのメンバーであり、小胞体 (ER) におけるタンパク質の折り畳みと組み立てに参与していることを指摘した。

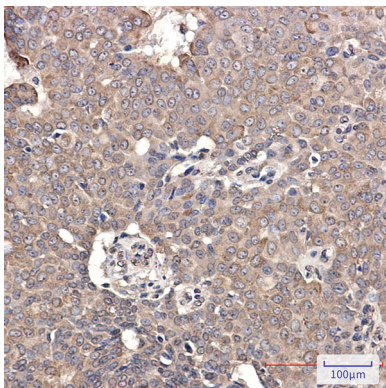
## 研究分野

タグとセルマーカー

## 画像データ



GRP78 BiP 抗体を使用した C6 溶解物中の GRP78 BiP のウェスタン ブロット分析。



GRP78 BiP 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。